

指定管理者の評価結果について（令和4年度）

1 指定概要

（1）施設概要

施設名：錬成館

所在地：津島市中一色町中山 26 番地

設置年：昭和 55 年

設置目的：日本古来より継承されてきた武道の錬磨及び日本文化を伝承し、心身ともにたくましい平和を愛する日本人を育成する

施設内容：構造：鉄骨・鉄筋コンクリート 3 階建

敷地面積：6,634.5 m²

延床面積：3,936.898 m²

主な設備：柔道場、剣道場、弓道場

（2）指定管理者の概要

指定管理者名：名鉄エリアパートナーズ株式会社

所在地：名古屋市南区前浜通七丁目 28 番地

指定管理者概要：文化・スポーツ振興を図るための各施設の理念に基づき、長年にわたり当該施設の管理運営を行なっている。

（3）指定管理業務の範囲

津島市教育・体育施設及び都市公園の管理に関する業務

（4）指定期間

平成 31 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(1) 評価基準

評価項目
I 適正な管理の確保に関する取り組み
(1) 管理の実施状況 <ul style="list-style-type: none">・ 施設の維持管理が適切に行われているか。・ 施設の管理にあたる人員配置が合理的であったか。・ 個人情報を保護するための対策が十分であったか。
(2) 安全対策、危機管理体制など <ul style="list-style-type: none">・ 事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制は十分であったか。・ 防犯、防災対策や非常災害時の対応などが十分であったか。
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組
(1) 施設の利用促進など <ul style="list-style-type: none">・ 目標の利用者数をクリアしたか。・ 施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、十分なサービスが提供されたか。
(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上 <ul style="list-style-type: none">・ 利用者の意見を反映させる取組みが行われたか。・ 利用者が公平に、平等に利用できるよう配慮されたか。・ サービスの質を維持・向上を図る具体的な取組みがなされ、効果があったか。
III 管理経費の安定や低減に関する取り組み
(1) 指定管理に係る費用 (=管理コスト) <ul style="list-style-type: none">・ 協定で定めた費用で施設の管理が効率的になされたか。・ 施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。
(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫 <ul style="list-style-type: none">・ 施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。・ 再委託をした業者は、適切な水準で行われたか。
IV 施設の設置目的の達成に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成状況 <ul style="list-style-type: none">・ 施設の設置目的に沿った活用がなされているか。・ 施設の設置目的を達成するための取組みがなされ、効果があったか。
(2) 提案内容の達成状況 <ul style="list-style-type: none">・ 事業計画書での主な目標項目について、達成状況はどうか。

(2) 評価結果

評価項目	令和4年度の状況	評点
I 適正な管理の確保に関する取組み (1) 管理の実施状況 (2) 安全対策、危機管理体制など	<ul style="list-style-type: none"> 弓道場関連修繕、浄化槽修繕等を適切に実施した。 	2点 / 3点
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組 (1) 施設の利用促進など (2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら、サービスの維持に努めた。 	2点 / 3点
III 管理経費の安定や低減に関する取組み (1) 指定管理に係る費用(=管理コスト) (2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による利用収入に改善が見られた。 光熱水費が高騰したものの、管理経費の削減に努め、予算の範囲内で運営した。 	2点 / 3点
IV 施設の設置目的の達成に関する取組み (1) 施設の設置目的の達成状況 (2) 提案内容の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各スポーツ団体に感染防止を呼びかけ対応した。 大会等も行われるようになり、武道や文化振興に寄与した。 	2点 / 3点
合 計		8点 / 12点
総合評価		A
[評価の理由] I 適正な管理の確保に対する取り組み <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症防止のため、引き続き利用者に対して手指消毒、施設内の消毒等と呼びかけた。提出書類に不備が若干みられた。除草等への対応不足が見受けられた。 II 市民の平等利用、サービスの向上、利用促進等に関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策を引き続き実施しながら、利用促進に努めた。 III 管理経費の安定や低減に対する取り組み <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、減少していた利用者数も増加に転じ利用収入の改善がみられた。光熱水費の高騰による影響は大きかったが、経費節減によって影響を最小限にとどめ、予算の範囲内で運営した。 IV 施設の設置目的の達成に関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により、引き続き入口に消毒液、体温計の設置、日常清掃時に人がよく触れる箇所の消毒を徹底し、利用者の感染防止を図りながら、施設の運営を行うことができた。 		

【評 点】

- 3点：計画された業務水準を大きく上回る成果があり、特に優れていたもの
- 2点：計画された業務水準を概ね達成したもの
- 1点：再三の指導や是正勧告の結果、計画された業務水準を概ね達成したもの
- 0点：計画された業務水準を達成できなかったもの

【総合評価】

- S：目標や計画を大きく上回る成果があり、特に優れていた。
（「1点」以下の項目がなく、かつ、合計得点が全体の85%以上）
- A：目標や計画どおりの成果があり、適正な管理が行われた。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の60%以上85%未満）
- B：目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要である。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の30%以上60%未満）
- C：管理運営に適切でない点があり、改善すべきである。
（「0点」が1項目以上ある、または、合計得点が全体の30%未満）